

時代の先端を行く サクソフォン・デュオ

C.ケックラン／24の二重奏曲 Op.186 より

S.グバイドゥーリナ／デュオ・ソナタ

鈴木純明／アンチエンス

O.アダメク／アンフレクション

邱浩源／追痕

藤倉大／ドルフィンズ

西本 淳 Jun Nishimoto

大阪音楽大学音楽学部器楽学科を首席卒業。同大学院音楽研究科管打研究室修士課程修了。2003年ノナカ・サクソフォン・コンクール・クラシック部門第1位。2004年第8回松方ホール音楽賞・選考委員奨励賞受賞。2007年平成18年度坂井時忠音楽賞受賞。東京オペラシティ「コンポージアム2011」～サルヴァトーレ・シャリーノの音楽川にソリストとして出演するほか、2015年1月いずみシンフォニエッタ第34回定期演奏会において、ディアナ・ロタル作曲「シャクティ」のソリストを務め好評を博す。これまでに、東京シンフォニエッタ、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団等と共演。Shion、大阪フィル、日本センチュリー、関西フィル、読響等の客演奏者を務める。現在、ブルーオーロラ・サクソフォンカルテットのテナー・サクソフォン奏者ならびに、日本ウィンド・アンサンブルの首席コンサートマスターを務めるほか、大阪音楽大学特任准教授ならびに、相愛大学音楽学部、武庫川女子大学音楽学部講師として後進の育成にあたる。
(写真:大久保啓二・須山智未・田中秀彦)

大石将紀 Masanori Oishi

東京藝術大学卒・大学院修了後渡仏、パリ国立高等音楽院・大学院修了。02～04年まで文化庁派遣芸術家海外研修員。在仏中は、ダヴォス国際音楽祭(スイス)等の音楽祭、ボンビドーセンター・ヤルーブル美術館(共にパリ)のプロジェクトに参加。08年帰国第一弾リサイタル「B→C 100」での「藤倉大SAKANA ※野中貿易(株)・東京オペラシティ文化財団共同委嘱作品」世界初演や、09年のエレクトロニクス作品・映像・パフォーマンスを取り入れた自主リサイタル等、在仏中に引き続き現代作品に势力的に取組む。帰国後は、国内外の音楽祭・リサイタル・TV・ラジオに出演、TVCMの録音、雑誌への連載執筆、地域創造登録アーティストとして地域交流プログラムを展開する等、活動の幅を更に広げ、近年では、14年所属する「東京現音計画」で第13回サントリー芸術財団佐治敬三賞受賞、15年「NO MAN'S LAND Masanori Oishi plays JacobTV」をリリースほか、「コンポージアム」「武生音楽祭」「細川俊夫 10x6 還暦記念コンサート」などに出演。作曲家達からの信頼も厚く、現代作品のスペシャリストとして演奏歴を重ねている。現在、東京藝大・洗足学園音大・東邦音大講師。セルマーアーティスト。www.m-oishi.com



Saxophone
Duo
Recital

阿倍野区民センター

大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

[TEL] 06-4398-9877

[FAX] 06-4398-9878

地下鉄谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から南へ100m

阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南へ180m

地下鉄御堂筋線・JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線

「あべの橋」駅から南へ800m



[チケット取扱]

KONTA Inc.

[TEL] 0797-23-5996

[MAIL] order@konta.co.jp

イープラス

http://eplus.jp

お問合せ・主催:KONTA Inc. 〒659-0094 芦屋市松ノ内町7-11 [TEL] 0797-23-5996 [MAIL] order@konta.co.jp

協賛:野中貿易株式会社